

おおぞら

ZOra

平成18年度テーマ

メンタリングマネジメント 「見本」「信頼」「支援」

時代に挑み、次代を創る。

T.S.C

No.140

鳥取県東部中小企業青年中央会

発行人 井上 法雄(平成18年度・会長)
編集責任者 常田孝一郎(総務情報委員会委員長)
編集委員会 総務情報委員会

URL : www.tsc21.gr.jp E-mail : tsc@tsc21.gr.jp

網
領

一、われわれは自己の研鑽につとめ、英知を養う。
一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。



会長
井上 法雄
NORIO INOUE

平成18年度事業がいよいよ始まりました。8月の暑い中、最初の大イベントである、親子ふれあい24時間本当にお疲れ様でした。本年度、親子ふれあい24時間、皆様方のおかげをもちまして大成功に終わりました。

集客数が土日の二日間で昨年度の2,500人から1,000人増、1.4倍の3,500人。今回の親子の成功は、六年間の親子のノウハウの積み重ねにより、ま

たそれを引き継ぐことにより『最小限の努力で最大限の効果』をあげることができました。

フラワーフェスティバル実行委員会もすでに動き始めております。引き続き皆様方のご協力をよろしく願いいたします。

9月、18年度第一回例会、私の本年度の、『思い』の中で各行政の方より皆様方に助成金、補助金の中小企業への有意義な情報を提供していただき、皆様方のお役に立てていただきたい。本年は鶴巻委員長を始めとしたコラボレート委員会が、各行政とのパイプ役となり、今後例会ごとに各行政の方におこしいたごき、皆様方に有意義な情報を伝えていただこうと考えております。これも本年からの新しい試みではありますが、皆様方のお役に立てていただければと思います。

9月例会のお話は『地上波デジタル』でしたが、メディアの変革の時期が訪れておりますが、今後はメディアの変

革周期ももっと短くなり、戦国時代も情報を制するものが人を制すと言われたように、現在でも情報を制するものがまさに天下を取れる時代です。

企業が、そして、経営者がどの方向を目指していくべきか。今後は、10年同じ形態の会社はないのではないかと考えられます。私どもの会社も10年前は影も形もありませんでした。しかし、今後の当社の形態もこのままであるはずはありません。会社としての役割も、商材も常に変化していきます。その中で皆様方が経営者としてどのような方向に会社をひっぱっていくか、経営者としての資質のひとつである、情報を精査しどのように『流れを読む』かまさに『大局観』が必要であると思います。

最後に、皆様方のご助力により、新入会員の方も多数入ってこられました。会事業の全出席と、会内部での信頼しあえる友人づくりをお願いいたしまして、文章を締めくくらせていただきます。

例会報告

REIKAI • HOUKOKU

7月例会を終えて

らしさ委員会 委員長 山本 宏幸

平成18年7月18日(火)18年度7月通常総会・懇親会が開催されました。

総会では、平成17年度事業報告並び収支決算等、4議案が審議され原案どおり承認されました。

そして懇親会では、御来賓・OBの御臨席を頂き、総勢89名で盛大に行われました。私にとっては、初めての役員で、さらに、年度初めの例会という事で準備期間の少ない中、御来賓・OBの方を御招きしての重責の重い大役で、そして当委員会内の当日参加が少人数でしたので、緊張と不安で押し潰されそうでしたが、メンバーの協力、皆様の御支援をいただきながら、滞りなく終了出来ましたことに感謝いたします。

本当に、有難うございました。

9月例会を終えて

経営戦略委員会 委員長 星 宗治

今回、委員長になり初めての例会をさせていただきました。内容はこの10月より山陰地区でも始まったデジタル放送についての講演会です。講師に日本海テレビジョン放送株式会社の

馬場社長をお招きして、これまでのテレビの歴史と、これからのテレビの未来についていろいろ貴重なお話を聞かせていただきました。このお話しの中に会員各企業の「経営戦略」の参考になる事が出来れば良いなと思います。今回例会を担当しまして、またひとつ自分自身も成長し、委員会内の結束も深まりました。これからもビジネスに特化した委員会として、勉強・実践と頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。

第6回

親子ふれあ



い 24時間



第6回親子ふれあい24時間を終えて

実行委員長 平井 義一



会員の皆様、8月19、20日の両日、中央会一大イベントでもあります親子ふれあい24時間。35度を越す猛暑の中、大変お疲れ様でした!! 昨年度から副実行委員長として携わらせていただき、今年度は実行委員長という大役をお任せつかりました。実行委員として井上大会長をはじめ3人の副実行委員長、5人の各委員長、1人の相談役?!の布陣で6/5~8/17まで竹きりも含めて計8回の実行委員会を開催しました。毎回実行委員会では活発な意見が飛び交い終わるのが次の日になる事もしばしばありました。

今回のコンセプトとして子供主体とした「夏・思い出・人のふれあい」という事で新しい試みの、のど自慢・きもだめしを行いました。特にのど自慢では勝原直前会長に飛び入りで参加していただき、大変盛り上げていただきました。(新天地を築かれたのでは.....山本会員の幽霊もサイコーでした)

また、井上副実行委員長の考案で飲食の屋台に挑戦しました。炎天下の中、担当の会員の皆さん、額に汗しての大奮闘で「エ~感じ」の塩加減だったのではないのでしょうか。なかでも「焼きそば」は松岡会員以外、今後考えづらい程、表彰モンでしたよ!!

ヘリコプター体験搭乗では初日、天候の具合で岡山から飛んで来るヘリコプターがいつ到着するかわからなく、気をもみましたが、予定より2時間半遅れで到着し、楽しみに来て頂いたお客さんに喜んで頂く事が出来ました。

第6回親子ふれあい24時間を終えて私自身感じた事は丸2ヶ月以上の間、予算組みから始まり、コンセプトに合うイベント企画、各委員会への振り分け、実行、etc...拾い上げたらきりがありませんが、終わってみると安堵感と達成感です。

実行委員会を上げた日からこの頼りない実行委員長をしっかり支えてくれた副実行委員長3人、そのもとの各委員長5人がしっかり委員会に伝えてくれました。そして実行、全会員で2日間終わることが出来ました。まさに今年度、井上会長のテーマでもありますメンタリング・マネジメントの中の「見本・信頼・支援」の成せるイベントだったのではないのでしょうか。

今後、親子ふれあい第7回、第8回と続くと思いますが役員へのお誘いがあれば快く引き受けさせていただきたいと思っております。役員を受けるともれなく報酬の感動、倍増間違いなし!!

最後に各企業の方々、たくさんのご協賛ありがとうございました。そして全会員の皆様、祝!! イベント大成功 ご協力ありがとうございました。

ほんとアツカッタ~!!

来たれ若者! ブルーマリンズへ!!



東部青中ブルーマリンズ 代表 岡本 安量

昨年立ち上げた東部青中ブルーマリンズも、1年を迎えました。立ち上げのきっかけは、平井副会長の会社の野球チーム(石野石材)との練習試合です。練習試合をやるので東部青年中央会の中で野球に自信のある人、経験者を集

たら15名の精鋭が集まりました。

ただし、ユニホームはばらばら、ジャージでプレイする人!運動靴の人!グローブは使い回し!大変な寄せ集まりだったが、試合が始まると皆大ハッスル!これがなかなかさまに・・・なり?試合も白熱。でも残念ながら負け試合でした。練習試合後に話が盛り上がり『東部青年中央会で野球チームを作ろう』と、いう流れになりました。発足を期し正式名称を【東部青中ブルーマリンズ】と命名ユニホームも1式そろえる事になりました。立ち上げ時に登録メンバーは23名と、東部青年中央会の約4分の1の会員に登録を頂きました。

ユニホームも出来上がり正式チームとして、初めての試合を昨年11月に千代河原でアリエスカバナーというチームと戦いました。シーズンオフの時期なので少し寒かったけど、みごと初陣を勝利で飾りました!

昨年の終わりに忘年会を行い次年度の活動方向を決め、その後大いに盛り上がったことを鮮明に記憶しております。本年度は、リーグ戦に参加(やさしい所から)しようとしたので申し込みをしたのですが、時すでに遅く、すべてが締め切りになっていたのです。

リーグに参加できず、なかなか試合も組めずにいたらゴルフシーズン到来! TSCゴルフアースと兼任者が多いのでなかなか試合も組めず、野球熱も少し冷め、活動も勢いがダウンしていましたが、今年9月3日(日)に美保球場でナイターの試合を、また平井副会長のチームと行いました。わがチームの初戦なので勝利を目指したが、力及ばず。完封負けをしてしまいました。(ほんと、がんばればアースの中年版でしたね)1年ぶりの試合でしたが、やはりみんな野球好き!

試合になれば一生懸命プレイしています。『思ったほど体が動かんあ〜』『もう少し出来るはずなのになあ〜』『足がもつれかけたぞあ〜』『か、肩が・・・』などと《気持ちは少年・体は中年》和気あいあいと試合を通じて会員同士が楽しんでいます。東部青年中央会の普段の活動とは違う場所での活動です。新しい出会いがあり、新しいふれあい、経験も出来、活動の輪も広がります。どなたでも、野球が出来なくても、応援だけでも、参加して頂ければ益々盛り上がり、楽しくなると思いますよ!

皆さんの参加をお待ちしてま〜す!

鳥取県中小企業青年中央会

18年度通常総会を終えて



泉出向理事 千馬 高広

平成18年度鳥取県中小企業青年中央会通常総会が、7月20日(木)ホテルセントパレス倉吉にて開催されました。家高17年度会長が挨拶され、一年を締めくくられました。

そして、役員承認をへていよいよ18年度釜田丸の船出となりました。今年度のスローガンは「地域貢献」!今まで以上にやるべきことも多くなるとは思いますが、会員皆さんの力を合わせてがんばっていただければと思います。

総会に引き続きまして、記念講演が行われました。チームテイケイの八尾監督をお招きし、「挑む!勝つことよりも負けぬこと」をテーマにご講演いただきました。結果よりも途中の過程から得るものがあるものだと感じました。みなさんにとってもとても有意義なものとなったのではないのでしょうか。

そして記念講演の後、懇親会が行われました。八尾先生にもご出席いただき、来賓の皆様、東部、中部、西部の会員が親睦を深める良いものとなったと思います。企画として行われた早食い競争は、東部の優勝ということでも良かったと思います。早食い参加で一人はずれくじを引いた某M副会長お疲れ様でした。

18年度もいろいろな県中央会のイベントが予定されております。県の事業として成功させるためにも皆さんの積極的な参加をお願いして、報告とさせていただきます。

フラワーフェスティバル実行委員会からお知らせ



第6回フラワーフェスティバル
実行委員長 井上 誠

第6回フラワーフェスティバル実行委員長を勤めさせていただきます井上誠です。

9月21日、正式に実行委員会が活動しました。本年度は鳥取湖陵高等学校様ご協力のもと4月22日(日)イベント当日を飾るチューリップの球根植えも終わり、イベント内容を企画中です。

会員、会員家族、行政、市民の方々と一緒になってお花いっぱい湖山池のほとりで楽しい時間を過ごして頂けるイベントを目指し、鳥取県東部中小企業青年中央会を広くアピールしていきたいと思っております。

皆様のご協力よろしく申し上げます。

<p>新入会員紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小西 利雄 焼肉はるみ/らしさ委員会 ・山田ゆかり 有限会社山田屋/総務情報委員会 ・小野公美加 株式会社豊通シスコム(ドコモショップ鳥取正連寺店)/経営戦略委員会 ・奥井 宏之 とっとりキャピタル(株)(株)鳥取銀行)/経営戦略委員会 ・本山 博之 M&M.CO(エムアンドエムドットコー)/メンタリング委員会 ・児島 聖仁 明光環境有限会社/メンタリング委員会 ・藤原 明一 三輝工業有限会社/メンタリング委員会 ・平木 秀行 ヤスギ保険事務所/メンタリング委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・森原 義博 ハロー保険有限会社/コラボレート委員会 ・前田 均 まえた商店/総務情報委員会 ・菊池陽平 サントリー(株)/メンタリング委員会 ・西尾 崇 (有)プロフィット/らしさ委員会 ・井崎行博 いざき電工/コラボレート委員会 ・平井淳子 ラウンジ人/コラボレート委員会 ・加藤輪歌子 スナック輪桜/メンタリング委員会 	<p>新社屋完成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取電子 株式会社/副会長 谷口 昌弘 ・株式会社 エヌ・エル・エヌ/副会長 西根 伸吾 <p>ご結婚おめでとう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松岡 秀樹 総務情報委員会副委員長 <p>TSCゴルフアースからのお知らせ</p> <p>9月30日(土)旭国際ゴルフ倶楽部 白兔コースにて『第6回TSCゴルフアース』が開催されました。</p> <p>参加者 14名 優勝 岡本 洋昌会員 総務情報委員会 準優勝 川口 孝治会員 メンタリング委員会 TSCゴルフアース 代表幹事 川口 孝治</p>
---	--	--

編集後記 今年度の井上会長のテーマは「メンタリングマネジメント」です。会員相互の信頼と支援が会全体の結束を強固にします。今回の編集担当メンバーも力を合わせがんばりました。原稿依頼や写真提供に快く応じていただきありがとうございました。 総務情報委員会 松岡 秀樹